

# 徳島県神山町におけるテレワークの展開 ～新しい働き方が生み出した最先端の高専～

神山まるごと高等専門学校発起人／アドバイザー・認定NPO法人グリーンバレー前理事長 大南 信也

ominami.shinya@gmail.com

## 徳島県神山町の概要

徳島県東部、吉野川支流鮎喰川上・中流域に位置する中山間の町。1955年5つの村の合併で誕生。主産業は農林業、全国一の生産量を誇るスダチの産地。四国88ヵ所第12番札所焼山寺を有し、巡礼するお遍路さんに対するお接待や阿波人形浄瑠璃等の伝統文化が伝承され、国・県道沿いの枝垂れ桜が有名。面積173.30km<sup>2</sup>（森林率86%）。人口4,718人（2024年7月1日現在）。

## NPO法人グリーンバレー（GreenValley Inc.）

【ミッション】『日本の田舎をステキに変える！』2004年設立、2019年認定NPO認証を受ける。

- 【ビジョン】
- ・人をコンテンツにしたクリエイティブな田舎づくり（Creative Kamiyama）
  - ・多様な人が知恵を融合するせかいのかみやまづくり（Global Kamiyama）
  - ・創造的過疎\*による持続可能な地域づくり（Sustainable Kamiyama）

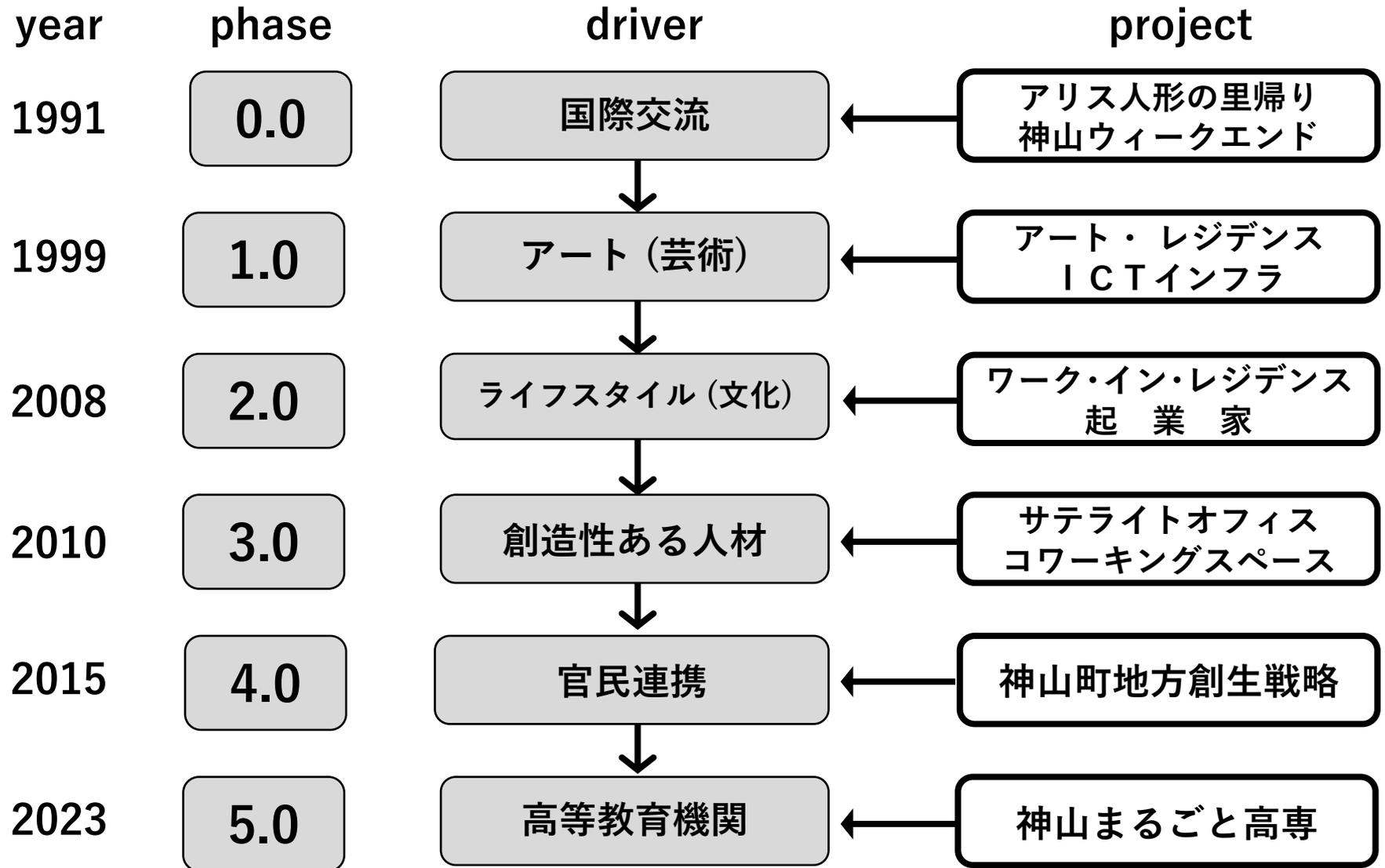
\*創造的過疎（Creative Depopulation）とは？

人口減少の現状を受け入れ、人口の中身を変えるという考え方。若者や創造性ある人材の誘致によって人口構成の健全化を図るとともに多様な働き方が可能なビジネスの場としての価値を高めることにより一次産業のみに頼らない持続可能な地域を目指す。

## 主要なプロジェクト

- ① 神山アーティスト・イン・レジデンス（1999年。国内外の芸術家が二カ月半一時滞在し、創作活動）
- ② ワーク・イン・レジデンス（町の将来にとって必要な働き手や起業者の誘致）
- ③ サテライトオフィス（IT、映像、デザインなど働く場所を選ばない企業の誘致）
- ④ 神山まるごと高専（2023年4月開校、15歳からテクノロジー、デザイン、起業家精神をまるごと学ぶ）

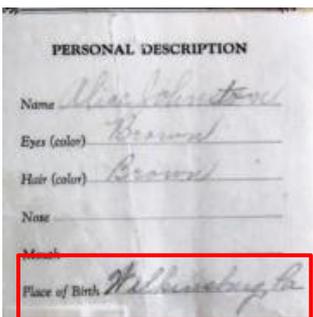
# 神山町における地域活性化のフェーズ



30年を超える「創造性ある人材」の集積が変化の源泉

# 【フェーズ 0.0】「青い目の人形」の米国への里帰り（1991年）

1927年、米国から日本に贈られた友好親善人形（12,739体）の内の一体。  
神山町神領小学校に保管されていた「アリス・ジョンストン」が所持していた  
パスポートの出身地情報から贈り主を探し出し、64年ぶりの里帰りを実現。



パスポート



贈り主



成功体験を共有した地域住民が身の回りから少しずつ変え始めた！

# グリーンバレーの軌跡

1991. 3. 3 アリス里帰り推進委員会（青い目の人形の米国への里帰り）



1992. 3. 3 神山町国際交流協会



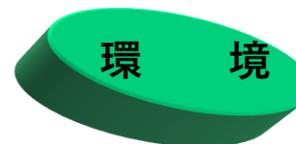
徳島県新長期計画(97年～06年)  
「とくしま国際文化村プロジェクト」

→ 住民の思いが詰まった国際文化村を徳島県に提案！

1997. 4.18 国際文化村委員会

アイデアキラーの出現

- ①できない理由よりできる方法を
- ②やったらええんちゃうん！  
(Just Do It!)



環境

1998年

アドプト・プログラム  
(道路清掃ボランティア事業)



芸術

1999年

国際芸術家村  
(神山AIR)

2004.12. 1 N P O法人グリーンバレー



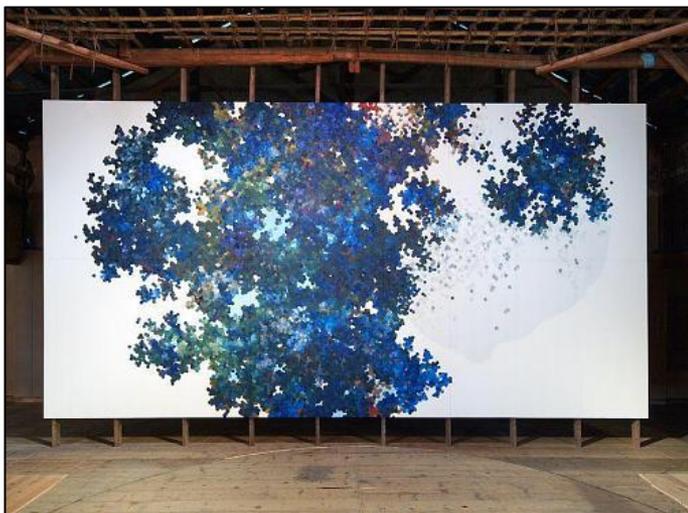
神山町移住支援センター運営受託 (2007.10)

「移住希望者」「空き家」の情報一元化 → ワーク・イン・レジデンス

2017.1. 23 認定N P O法人グリーンバレー

→ 高専設立における寄付の窓口

# 【フェーズ 1.0】 神山アーティスト・イン・レジデンス (1999年)



2023年までの25年間に、25超の国々から100名近い芸術家が滞在  
作品が残されていくとともに、2002年より芸術家の移住が始まる

# 【フェーズ 2.0】 ウェブサイト「イン神山」構築 (2008年)



光ファイバー網の整備  
(2005年9月)



自費滞在を希望する芸術家  
向けに宿泊・アトリエ等の  
滞在支援サービスを有償提供



ビジネス展開  
(自主財源の確保)



情報発信  
(ウェブサイト構築)

プランニング・ディレクション：トム・ヴィンセント氏  
<アートと空き家の情報サイト>



ワーク・イン・レジデンスの展開と移住需要の顕在化

# ワーク・イン・レジデンス（2008年）

町の将来にとって必要と考えられる  
「働き手」「起業家」を紹介物件ごとに逆指名する移住策



パン屋さん  
開業しませんか？



デザイナーさん  
いらっしやい！

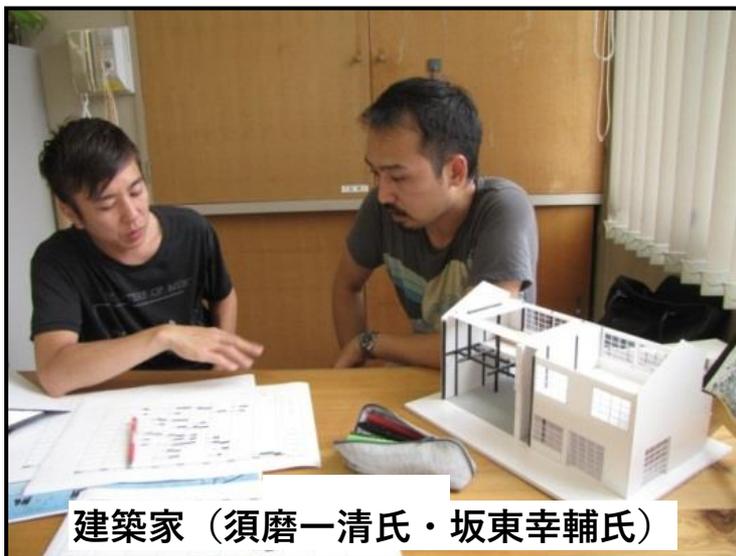
受け入れ側が職種を特定することにより、町のデザインが可能に！

# クリエイター・イン・レジデンス（町屋改修事業・2010年）



デザイナー・写真家・映像作家などがお試し滞在できる住居兼工房の整備

# 【フェーズ 3.0】 サテライトオフィスの誕生 (2010年)



アイデアありきではなく、神山に集まる人材の思いを一緒に紡ぐ中で自生

# 代表的なサテライトオフィス



**Sansan (東京都渋谷区) : クラウド名刺管理の国内最大手**

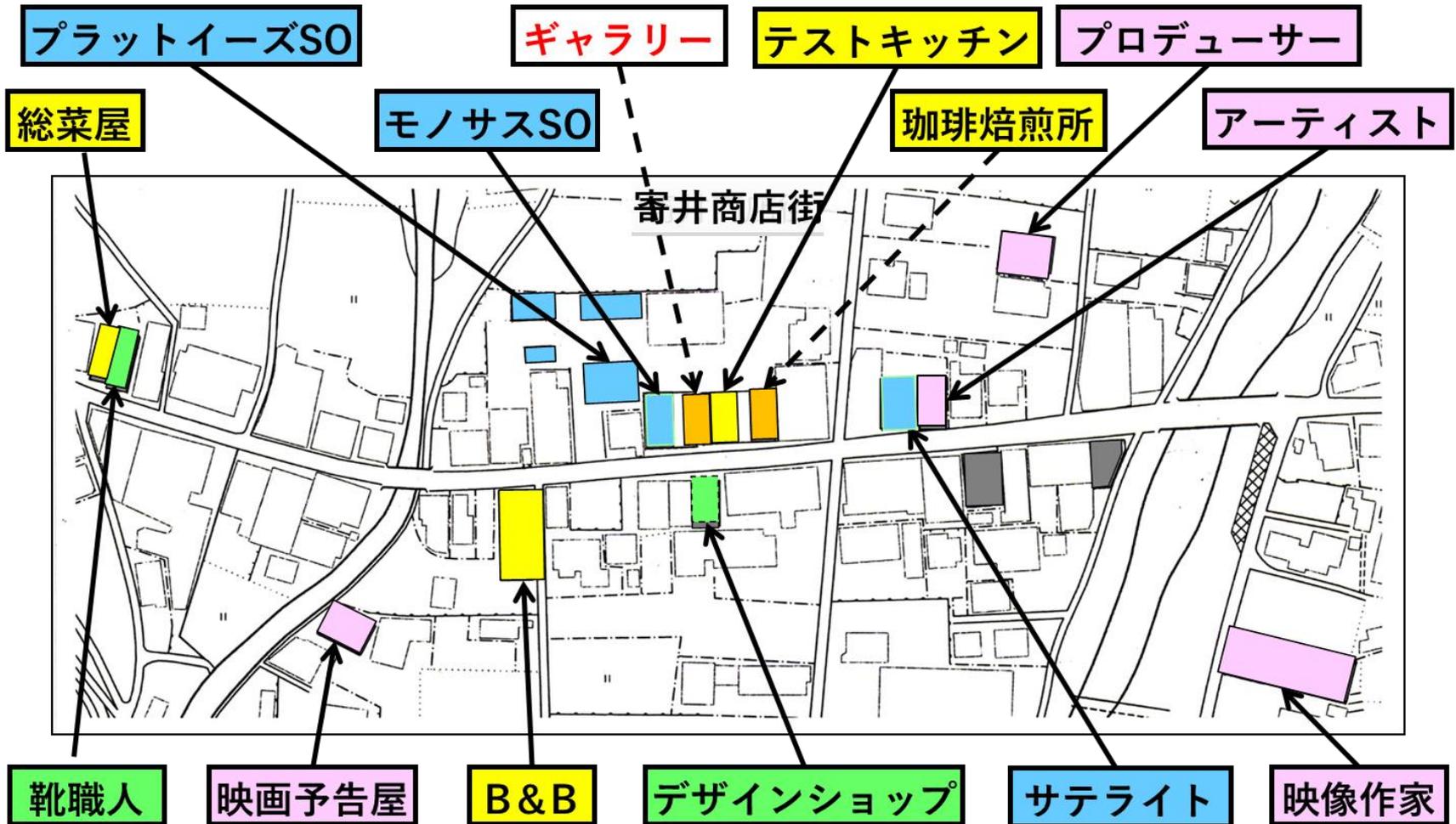


**プラットイーズ (東京都港区) : テレビの番組情報等の配信**

# 「ワーク・イン・レジデンス」等によるサービス業の展開



# ワーク・イン・レジデンスを活用した寄井商店街の再生



オフィス・レストラン・商店・職人・クリエイター等の集積

→ 「新たな人の流れ」・「地域内経済循環」の創出

# コワーキングスペース (2013年) & デジタル工房 (2016年)

## 神山バレー・サテライトオフィス・コンプレックス



15社26名が定期不定期でサテライトオフィス等として利用

# 新たなスモールビジネスの誕生と展開 (2015年～)



神山しずくプロジェクト (キネトスコープ)



宿泊施設WEEK神山 (えんがわ)

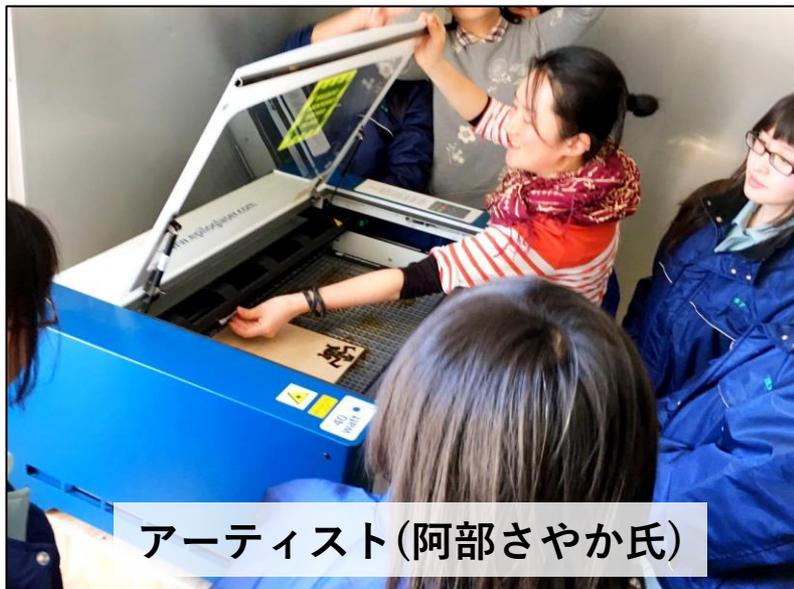


フードハブプロジェクト (モノサス)



神山ビールプロジェクト

# 創造性ある（クリエイティブ）人材の集積



アーティスト（阿部さやか氏）



プログラマー（本橋大輔氏）



写真家（生津勝隆氏）



映像作家（川口泰吾氏）

# 【フェーズ 4.0】 神山町地方創生総合戦略事業（2015年）

## 「まちを将来世代につなぐプロジェクト」

2015年7月から約3か月、ワーキンググループ会議開催  
BAUシナリオ（成行き未来）



「人が移り住んでくる、還ってくる、留まることを選択する背景」

⇒ 地域に「可能性が感じられる状況」が不可欠

# 地方創生戦略プロジェクト（2015年～）

「可能性の感じられる状況」を創り出すために必要な要素

- ①人がいる
- ②いい住居がある
- ③良い学校と教育がある
- ④いきいきと働ける
- ⑤富や資源が流出していない
- ⑥安全性がある
- ⑦関係が豊かで開かれている



# 神山町創生戦略プロジェクト「Food Hub Project」

IT企業モノサスが主体となった農業生産法人が経営

小さな農業と小さな消費を結び「食」と「農業」が循環する仕組み

⇒ **地産地食**“Farm Local, Eat Local”の展開

⇒ **シェフ・イン・レジデンス**の実施

# 【フェーズ 5.0】「神山まるごと高専」プロジェクト（2023年）

2023年4月開校・学生数200名（5年制）・全寮制  
テクノロジー × デザイン × 起業家精神



Mission : モノをつくる力で、コトを起こす

# 個人や企業を始めとした社会が支える高等教育

企業36社・個人24名の寄付を中心に、開校資金を超える38.8億円を調達

KOKUYO

mercari

SHIRO

Akatsuki

三井不動産  
MITSUI FUDOSAN

snow peak  
outdoor lifestyle creator since 1958

企業版ふるさと納税  
実質負担1割で寄附が可能

Otsuka 大塚製薬工場

Otsuka 大塚製薬

Otsuka 大塚化学

四国電力

阿波銀行

徳島大正銀行  
トモニホールディングス

Media Do

NICHIA

SAKURA internet

JMDC

LITALICO  
リタリコ

i-mobile

スマレジ

KOBASHI HOLDINGS

ABC

harm

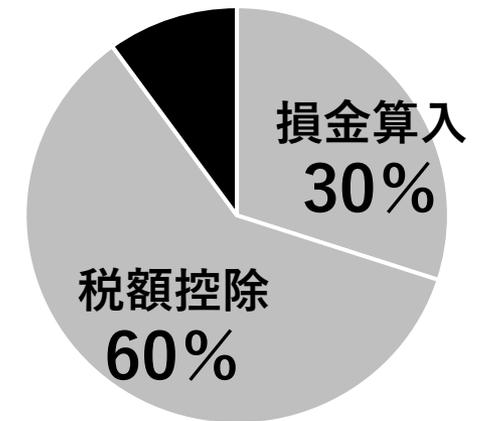
SEPTENI

CloudCIRCUS

三和  
ミヤツバ

楽! ラクス  
みらい

WingArc  
The Data Empowerment Company

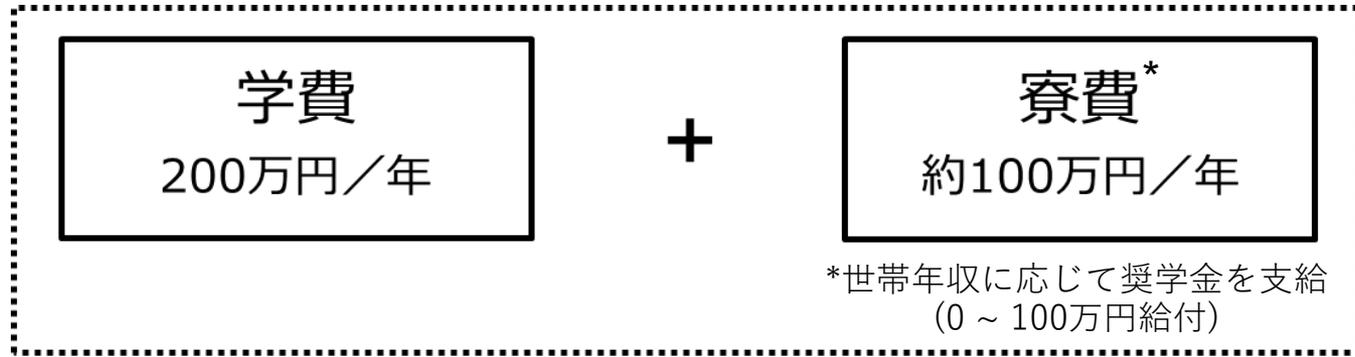


ふるさと納税の仕組みをフル活用した初の学校づくり

# 家庭の経済環境に左右されずに学べる無償の学校

運用益で補填する独自のスキームにより、学費の実質無償化を実現

\*子どものいる世帯の平均所得金額（2022年国民生活基礎調査）：約 785 万円



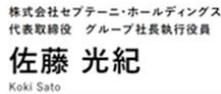
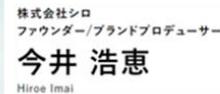
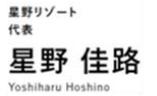
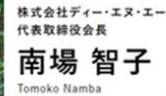
スカラーシップパートナー企業（11社）：伊藤忠テクノソリューションズ、Sansan、セプテーニ・ホールディングス、セコム、ソニーグループ、ソフトバンク、デロイト・トーマツ・コンサルティング、富士通、MIXI、リコー、ロート製薬

# “Wednesday Night” 毎週のように起業家が集う寮

## ～ロールモデルから思想を学ぶ～

世界で活躍する起業家やVC、アーティストなど、

多才なロールモデルと毎週水曜の夜に交流



協力起業家講師陣（一部）

# 地産地食『フードハブ』が作る日本一美味しい給食



町民人口の5%に相当する食材生産を担う **農業者の育成**(循環)

# レジデンス事業の多面展開による創造性ある人材の集積

「ある土地に**一定期間滞在**し、創作や活動、仕事を行なうこと」



アーティスト

ワーク

サテライトオフィス

クリエイター



トレーニー

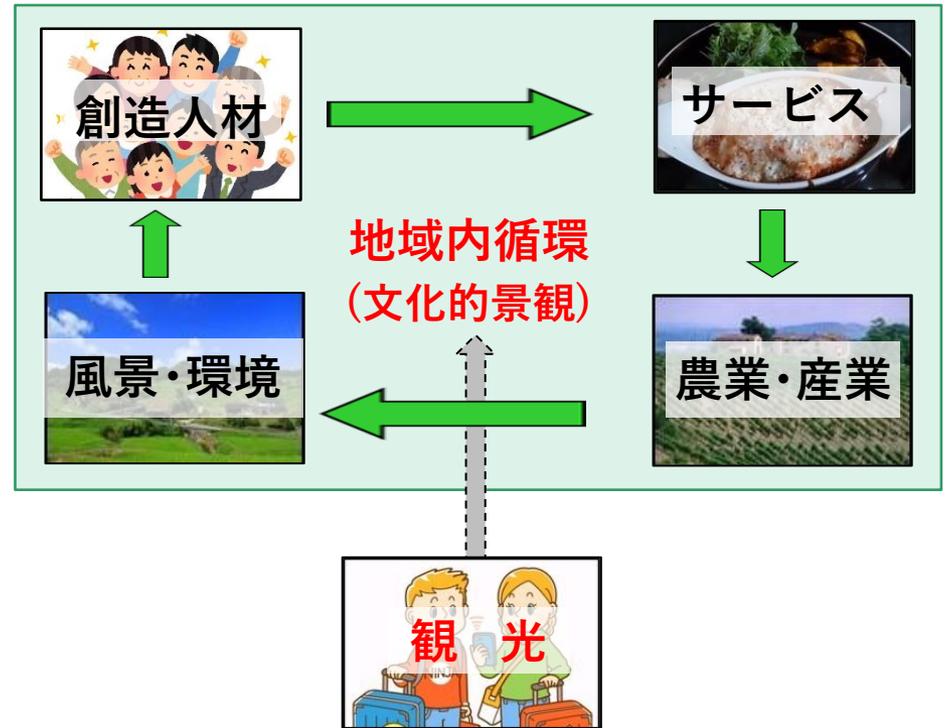
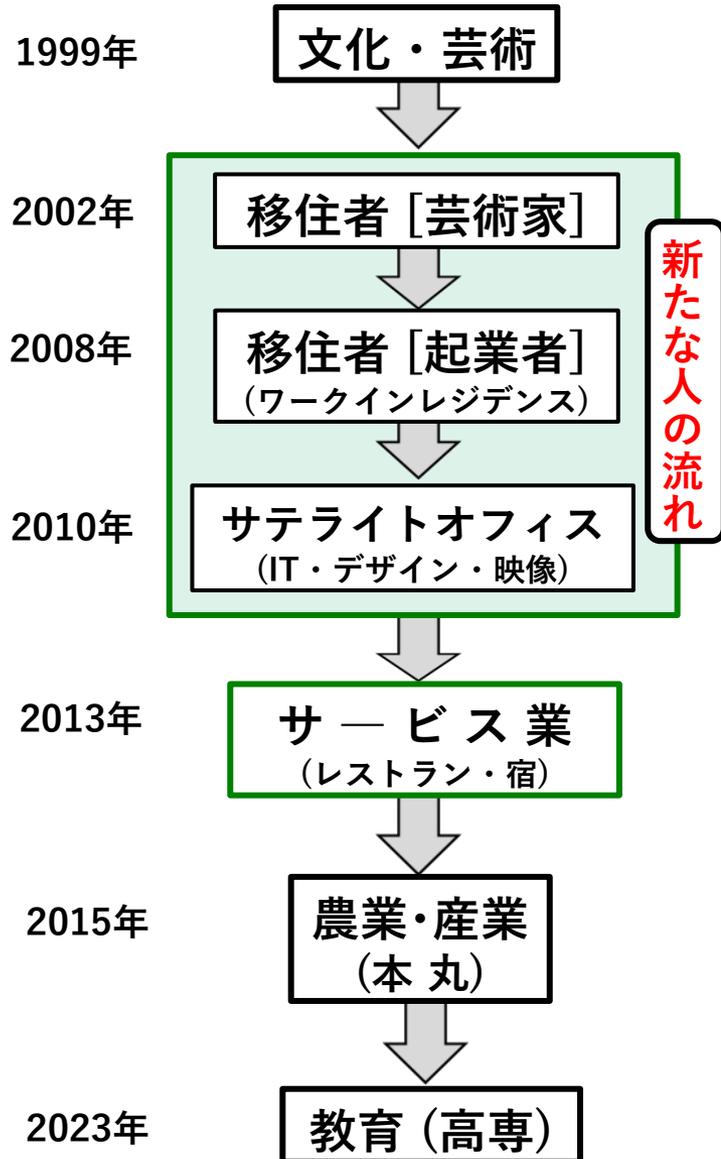
シェフ

ホース

リサーチャー

多彩なレジデンス → 多様な創造人材 → **関係人口** → 進化

# 「創造性ある人材の集積」と「地域内循環」による地域創生



働き方や働く場所の自由度を高め、地方に「高度な職」を呼び込むとともに、新たな「サービス」を生み出し、観光等との連携によって域外から適度な外貨を取り込み、地域内経済の循環による自律的發展を図る

四国の山間地、徳島県神山町で4月に開校した神山まるごと高等専門学校。デジタルを軸としたテクノロジーとデザインを組み合わせた起業家精神を養う私立の高専だ。1期生の入学試験の倍率は約9倍。全国から難関を突破した44人が自然豊かな学び舎(や)で学生生活をスタート。19年ぶりの高専誕生に小さな町も長を見守る。

まるごと高専の教育方針。たある企業のトップは「寄

## 経営の視点

編集委員 田中陽

### 新設高専が問う学費のROI

## 数字超えたりターン生む

のユニークさもさることながら、学生への支援の手厚さも話題だ。年間の授業料200万円(5年教育なので卒業まで1000万円)は無償。学費はソニーグループ、伊藤忠テクノソリューションズ(CTC)、ノンフットバンク、リコ、MII、富士通、セコム、ロート製薬などから拠出された基金、105億円(各約10億円)の運用益で賄い、学生各4人が企業名を冠した奨学生となる。

仕組みは簡単そうに見えるが、「10億円」の拠出はハードルが高かった。同校から奨学金制度の話の聞いたある企業のトップは「寄

「数字では示せないが、リターンは見えた」と語る。同社のマテリアリティ(重要課題)の項目に「明に賛同し、10億円を拠出して人を創る人材教育への貢献があり、取締役会に上程した資料は「次世代への長期視点に立ち、多様な発想から新たな価値創造を生み出す強い意志が込められている。その思いを若い学生に託すことになれば、息の長い良質なリターンを思い描く。」

事業投資でも経済環境の変化が早い今日では正確なリターンの予測は難しい。にもかかわらず、近視眼的なROIに翻弄されているのが現状だろう。新設の高専は教育界にも新たな息吹をもたらしただけでなく、企業経営の投資活動にも新たな

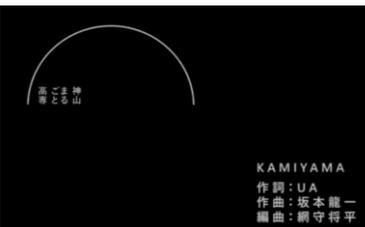
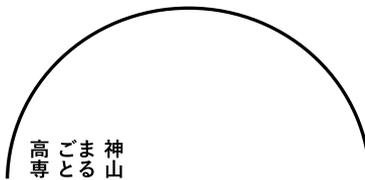


『神山 地域再生の教科書』

篠原匡著

ダイヤモンド社

2023年9月6日発行



神山まるごと高専  
ウェブサイト



神山まるごと高専  
入学式  
クロージング動画  
「待ってる未来。」



神山まるごと高専  
校歌  
「KAMIYAMA」  
作詞UA・作曲坂本龍一

